



責任投資のリーサーチのための品質規格、範囲を拡大して再スタート

責任投資 (Responsible Investment) のリーサーチのための自主的な国際品質規格である「CSRR-QS®」は、この度、「ARISTA®」に名称を変更して再スタートすることになりました。ARISTA®は、責任投資のリーサーチの品質を担保する規格として投資家にも徐々に浸透し始めています。

ARISTA®は責任投資のリーサーチのための品質規格であり、このような品質規格は世界中の投資家や企業が、責任投資のリーサーチを行うグループに対して、そのリーサーチプロセスに品質、誠実性、透明性、説明責任といった重要な原則を取り入れることを求めるようになったことを背景に誕生しました。

この自主的な国際品質規格の最新版は、従来に比べて認証の範囲を拡大し、より多岐にわたる責任投資に関連するサービスおよび商品をカバーしています。ARISTA®という新しいブランドを掲げ、グローバルに新しいスタートを切ることで、世界中の責任投資に関係するリーサーチグループや投資家への知名度の向上を図ります。

ARISTA®の特徴は、従来の規格ではほとんど扱われてこなかった、品質の鍵となる要素や ESG リーサーチのサプライチェーンのマネジメント、リーサーチグループの組織としての全体的なパフォーマンスの評価といった内容を含んでいる点にあります。この規格は、完全に透明な方法論と、定量的に計算でき、かつ比較可能な評価ツールを採用しており、多岐にわたる責任投資に関連する商品に対応しています。

さらに ARISTA®は、国際的な規制枠組みの中でますます必要性が高まっている効率的な統制と監査のシステムを提供しており、近年、責任投資に関連するビジネスの提案にあたって必須条件となりつつある独立の第三者による認証にも対応しています。

ARISTA®は、リーサーチグループの組織・運営体制や、分析のプロセス、評価手法の詳細などを含む、責任投資のためのリーサーチに関する全ての側面を網羅しています。

ARISTA®は以下のような目標を達成することを目指しています。

- 責任投資の研究の品質、誠実性、透明性の向上
- リサーチグループが独立性、客観性、専門性を担保する組織体制を構築することを促す
- 責任投資の研究が徹底的な品質管理システムを採用し、継続的な改善に取り組むことを促進する
- 監査や保証・検証のメカニズムを機能させることにより、説明責任を高める

これまでのところ、EIRIS、Vigeo、EthiFinance、imug、oekom research、GES、Ecodes、CAER、Greeneve という業界をリードする 10 の責任投資に関連するリサーチグループが、ARISTA®の規格に基づく認証を取得しています。この他にも Ecovalores と Inrate が認証に向けた準備を進めています。

ARISTA®は、認証基準を満たせば、世界中の全ての責任投資に関連するリサーチグループが使用できるオープンな規格です。

現在、この規格は ARISE (Association for Responsible Investment Services)によって所有・管理されていますが、このような自主的な品質規格の制定に向けた取り組みは、2002 年に欧州委員会の支援を受けたプロジェクトとして始まりました。このプロジェクトの進展は、European Social Investing forums(SIF)や、責任投資のコミュニティ、主要な監査グループ等のステイクホルダーからの多大なインプットによってもたらされました。その初期の段階では、その後欧州のいくつかの責任投資に関連するリサーチグループに採用された業界初の品質規格である CSRR-QS® 1.X を開発し、それに続く段階では、これをさらに洗練させた CSRR-QS® 2.X シリーズを開発し、グローバルに展開しました。

このような責任投資の研究のための品質規格に関する取り組みが本年、10 周年を迎えるにあたり、その最新規格は「ARISTA 3.0.®」という新しい名前を与えられました。この新たな自主的な品質規格は認証範囲を拡大し、より多岐にわたる責任投資に関連するサービスおよび商品をカバーしています。

ARISTA®は、責任投資のための研究の信頼性を高めるようにデザインされています。全ての監査は、外部の監査人により行われており、認証の最終決定は独立した認証審議会によって下されます。

Herwig Peeters, President of ARISE:

"There is a growing need for calibrated templates reflecting the content and value of RI products. There is a clear demand for efficient check & audit systems by regulatory frameworks on a national and international scale. ARISTA® provides an invaluable comparative instrument for professional users and guarantees the quality and integrity of RI ratings"

François Passant, Executive Director of Eurosif:

"Responsible Investment research and ESG ratings have become an incontrovertible element of the responsible investment value chain. The launch of Arista 3.0® is therefore an essential initiative that will further foster quality and transparency in the sector. Further building on the previous version, Arista 3.0® enlarges the scope of its certification, which we believe will continue to strengthen the recognition of the standard and provide an even stronger basis for comparability of offerings for users."

ARISTA®に関する詳細については[こちら](http://www.aristastandard.org) (www.aristastandard.org)をご参照ください。

プレスコンタクト

Herwig Peeters

T: +32 (0)2 206 11 14

E: herwig.peeters@aristastandard.org

編集者の方への注記

1. 規格について

ARISTA 3.0® は自主的な品質規格で、責任投資のためのリサーチのガイドラインとルールや、透明性に関するコミットメントと検証可能なエビデンス、品質、リサーチプロセスの説明責任と検証可能性といった項目から構成されています。

ARISTA®は、形式化された監査手法を持つ要求水準の高い規格です。その対象は、リサーチ、分析、評価、格付け、順位付け、スクリーニングといったリサーチグループの全ての機能から、全ての関連する商品、プロセス、作業手順、サービス、そして顧客や他のステイクホルダーへのレポートまでを網羅しています。

長期的には、ARISTA®は他の責任投資に関する調査手法やサービス、製品を包含することを目指しており、消費者と専門家に対して適切な品質保証制度を構築することを最終目標としています。

2. ARISE について

ARISE (the Association for Responsible Investment Services) は、その自主的な品質規格とそれに関連するツールとプロセスを所有・管理しており、また独立の外部の認証監査を組織する責任を負っています。

ARISE の現在のメンバー

- CAER (オーストラリア)
- Ecodes (スペイン)
- Ecovalores (メキシコ)
- EIRIS (イギリス)
- EthiFinance (フランス)
- Forum ETHIBEL asbl (ベルギー)
- GES (スウェーデン)
- greeneye (イスラエル)
- imug (ドイツ)
- Inrate (スイス)
- KOCSR (韓国)
- oekom research (ドイツ)
- Vigeo (フランス)